

テレビ静岡 平成27年10月度 番組審議会概要

平成27年10月15日(木)

14時00分～15時00分

テレビ静岡本社

— 出席委員 —

高木 正和(委員長) 戸崎 文葉(副委員長) 石田 美枝子
木村 精治 上柳 正仁 齋藤 照安 深山 茂 藤田 尚徳

— 議 題 —

番組名 「てっぺん静岡」

放送日時 平成27年9月29日(火)15時50分～17時00分(70分番組)

— 番組内容 —

今日の番組審議会は、9月29日(火)に放送した、テレビ静岡の情報ワイド番組(毎週月～金)「てっぺん静岡」について審議した。「てっぺん静岡」では、身近で役に立つ県内の生活情報を紹介、視聴者からメール、ファックス募り、紹介する地域密着型の帯番組。

— 審議概要 —

- ◎娯楽、健康など幅広いジャンルで構成されている。見る側を飽きさせない工夫がある。
- ◎腰痛など、体のケアのコーナーでは、アナウンサーが実体験し、視聴者も一体感を持って参加している感じがした。
- ◎サンゴを育てる話は興味深く、説明者(館長)の話には納得させられた。
- ◎お茶の間で難しいことを考えず、ゆっくりとした時間帯で見られるいい番組。
- ◎我慢の限界というテーマが番組にフィットしていた。テンポよく視聴者からの投稿を紹介していて楽しめた。
- ◎司会者のDJ的な話術、進行が特徴で、番組を盛り上げていると思う。
- ◎おもいで静岡のコーナーは、男性アナの味が出ていて、とてもよかったと思う。
- ◎ゲストのお笑いタレント3人は自然な感じ、嫌味も感じなかった。
- ◎おもいで静岡のコーナーは、期待させておきながら、期待はずれの回答に終わり、落胆した。

- ◎お笑いタレントは、ゲストとしての意味が薄い。出演も含めて考えて欲しい。
- ◎お笑いタレントが、口臭の話をしていて、差別にもつながる。出演は失敗だった。
- ◎料理レシピの紹介等、視聴者は少々飽きがきているのではないか。
- ◎情報は揃えているが、興味のないコーナーは見ないと思う。
そういう意味では難しい番組。
- ◎男性司会者の口調には慣れてきたが、ラジオのイメージが強くなり過ぎている。
司会者にまかせるだけでなく、工夫が必要。
- ◎大事なところは、ゆっくり、落ち着いて紹介して欲しい。
全編煽り立てる感じは、見ている側を疲れさせる。
- ◎体のケアコーナーではVTRと同じことをスタジオで話していた。
時間が勿体ない。VTRにない情報を伝えるべき。
- ◎ニュースへの転換は雰囲気的に違和感があった。もう少しつなぎ方など考えるべき。

次回の番組審議会は平成27年11月12日（木）の予定。